

きりゅう

市議会だより

No.285

令和7年3月定例会

2025年5月1日



表紙 新議場で初めてのきもの議会

ここが聞きたい！

● 一般質問 2 ▶ 7

第1回定例会の内容が
まるわかり！

● 定例会概要 8 ▶ 10

● 委員会概要 11

桐生市議会は、いちばん身近な頼れる議会を目指して議会機能の充実強化に努めます。

ここが聞きたい！

一般質問

一般質問

定例会概要

市議会の活動ほか



議長、副議長及び監査委員を務める議員は、慣例により一般質問は行っておりません。
【議長：人見武男議員(左)、副議長：山之内肇議員(中)、監査委員：北川久人議員(右)】

テーマは自由

質問する内容は、議案とは関係なく、市政に関し自由に決め、事前に通告しています。

質問時間は40分

議員1人の質問時間は、市当局からの答弁も含めて、40分以内です。

3月18日(火)・19日(水)の2日間にわたり、17人の議員が一般質問を行い、市政に関する問題について、市当局の見解を求めました。

※氏名の横は所属会派名(無会派は会派に属さない議員)



各議員の二次元コードを読み込むと、一般質問の映像を見ることができます！

※各議員の提案の右上にあるロゴは、SDGs(エス・ディー・ジーズ)の17の目標に関連しています。

議員の提案

医療的ケア児の受入施設等をサポート



医療的ケア児等支援センターのパンフレット(群馬県)

問 県は、県内3か所に医療的ケア児等支援センターを設置し、家族・支援者への相談支援、人材育成のほか、医療・保健・福祉・教育・保育・行政のネットワーク構築に取り組んでいる。市としては、更なる充実を県に要望するとともに医療的ケア児への切れ目ない支援の在り方について研究してまいりたい。

県への要望と支援の在り方を研究

答 県は、県内3か所に医療的ケア児等支援センターを設置し、家族・支援者への相談支援、人材育成のほか、医療・保健・福祉・教育・保育・行政のネットワーク構築に取り組んでいる。市としては、更なる充実を県に要望するとともに医療的ケア児への切れ目ない支援の在り方について研究してまいりたい。

受入施設への助言・指導の向上を



問 他自治体では、医療的ケア児の受入施設への助言や新規事業の運営指導、経理状況確認などのサポートをする「医療的ケア児等支援機関サポート医師配置業務」を実施している。本市でもこの取組を検討できないか。

専門組織を配置

小島 じま 一心会 強議員



そのほか…「不法投棄」について質問

議員の提案

誤った対応は反省・改善し救済措置を



福祉課窓口

問 通院交通費については、これまで特段の説明を行わず、周知不足があったと受け止めている。また、不動産保有については、これまでは家屋の保有は認めないと受け止められる説明であったと認識しており、不適切な対応があったと考える。いずれも現在は県の生活保護のしおりを活用し、説明の徹底を図っている。

現在は新規開始の面接時に説明

答 医療扶助の一種で被保護者が通院する際に交通費として支給される通院交通費について、市のこれまでの取扱いはどうであったか。また、不動産保有について、厚労省の基準と比較し、市のこれまでの説明や対応は適切であったか。

説明や取扱いは適切であったか



生活保護適正運用

渡辺 わたなべ 恒議員 日本共産党議員団



議員の提案

絶滅危惧種カッソウの保全を



カッソウ

問 移植の経緯は把握していないが、協議会で把握している移植地は、桐生市が鳴神山に2か所、自然観察の森に2か所、みどり市が小平地区に2か所、合計6か所である。また、運営団体は、桐生市では、「鳴神山神社下の移植地」を神社の氏子が管理し、保全作業の協力をNPO法人鳴神の自然を守る会が行い、「こつなぎ移植地」は、鳴神山を愛する会が保全を行っている。みどり市では、小平サクラソウの会が、保全を行っている。

両市には、6か所の移植地がある

問 カッソウを保全するために移植された経緯と桐生・みどり両市内における移植地数及び管理運営団体は。

移植地の数や管理している団体は

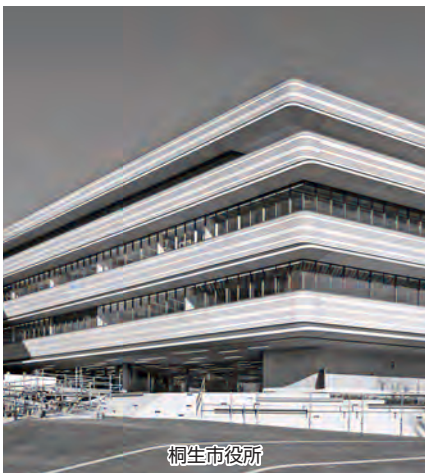
カッソウ

たじろ 田島 忠一 議員
政策研究会



議員の提案

小さな政府と規制緩和で地域活性化



桐生市役所

問 今後の取組については、国や先進自治体の動向などを注視するとともに、規制緩和の必要性や国・県からの財政支援の有無も総合的に勘案し、最適な制度を選択しながら、本市の地域活性化に向けて引き続き取り組んでまいりたい。

最適な制度を選択しながら取り組む

問 地域再生計画ではKPI指標による評価、検証を行っており、新しい計画を作成する時などにも生かせるものだと考えるが、地域を活性化させるために、地域再生計画だけでなく、構造改革特区を活用した規則緩和により民間活動の活性化の検討も含め、市は今後どのような取組を行っていくお考えか。

構造改革特区を含めた今後の取組は

地域再生

そのだ 園田 基博 議員
一心会



そのほか…「災害協定」について質問

議員の提案

学習指導要領以上の公教育の取組を



学生のイメージ

問 今後も、学習指導要領に示されている児童生徒に身につけさせたい力を明確にししながら、魅力ある学校づくりを目指してまいりたいと考えている。

今後も魅力ある学校づくりを目指す

問 適正規模適正配置で学校間統合が進み、ポジティブな教育体制推進の可能性はある。公教育にオルタナティブ教育や文化、スポーツ、学力等の向上、個別の興味や能力に特化した学びを取り入れ、子どもの未来に備えたい。各校特化した学びや指定学校変更の手続きの緩和、送迎バスの導入等も含め、公教育において選択肢の増加は、市民の教育への興味を深め、市外からも注目されるが、ご見解は。

公教育において選択肢の増加を

教育文化都市へ

こたけ 近藤 芽衣 議員
そつぞう未来



そのほか…「公式 LINE アカウントの導入」について質問

丹羽 孝志 議員
公明クラブ
斎場予約待ち



心労を無くすため改善できないか

問 今年1月上旬、桐生市斎場では火葬をしてもらうまでに相当な日数を要し、遺族がとても苦勞したという事案を耳にした。現在の待ち時間を改善するために、当局としてどのような対策がされているのか。

お待たせすることのないよう改善

答 今年1月上旬から急激に混雑したが2月に入り徐々に解消した。混雑する年末年始は、通常の時間帯に加えて、午後5時から2件の火葬を受け入れ混雑解消を図ってきた。年末年始以外の突発的な混雑の対応についても同様の措置を講じるなど、他の自治体の取組を参考に改善していきたい。

議員の提案

遺族への心理的負担の軽減を



桐生市斎場

そのほか…「地域への防犯カメラ設置」について質問

歌代 公司 議員
無会派
米の価格が倍に



減反政策がなくなった後の補助は

問 平成30年に減反政策が無くなった後も米の生産量は増えていない。現在の農地への補助金はどのようになっていくか。また、市内の新規就農者の人数と栽培作物の傾向は。

主食用米以外の栽培に補助がある

答 現在は、経営所得安定対策事業として主食用米以外の栽培を推奨し、転作物として田で畑作物を栽培・販売することによる補助事業がある。また、水田として利用する場合でも、飼料用米、加工米等を栽培・販売することで補助の対象となる。新規就農者は、雇用での就農者を除くと、令和3年度から5年度までに10名で、栽培品目は露地ナスが多い。

議員の提案

新規就農者へのたゆまぬ支援を



米の収穫のイメージ

河原井 始 議員
クラブ21
人口減少対策



短時間正規職員制度について

問 短時間正社員は、フルタイムの正社員と比べて、1週間の所定労働時間が短い正規型の社員となる。若い人が結婚するうえで、重視するのは安定した生活を営めるかであるが、職員の人材確保の観点から導入する考えは。

先進事例や国の動向など研究する

答 議員ご提案の短時間正社員制度に基づく正規職員はいないが、小学校就学前の子を養育する職員が利用できる育児短時間勤務の制度や1日当たり最高で2時間取得できる部分休業、また、介護休暇等の制度を導入している。今後も先進事例や国の動向等も参考に職員の働き方について、研究していきたい。

議員の提案

人口減少対策は正規職員を増やすこと



短時間勤務で退庁するイメージ

そのほか…「中・高生の交通事故」「老朽化するインフラ対策」について質問

議員の提案

リチウム電池を市役所でも回収して



問 リチウム電池の処分方法については、今後、関係部局と連携をはかりながら、市役所や新里支所、黒保根支所などで回収する方向で検討していきたいと考えている。

回収する方向で検討したい

答 火災警報器の交換の際、本体は不燃ゴミとして出せるが、リチウム電池は清掃センターに持ち込まなければならず、免許を返納した高齢者など、直接持ち込めない市民もたくさんいる。また、電池の違法投棄を助長しかねない。リチウム電池を普通の乾電池と同様に、市役所や各支所、各公民館で回収することについて検討していただきたいが、市の見解は。

市役所でも回収できないか

そのほか…「漏水」「小型充電式電池」について質問

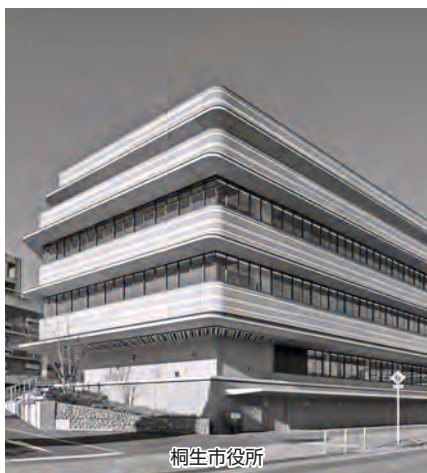
火災警報器の交換

辻 正男 議員
そうぞう未来



議員の提案

金銭管理団体との関わりの究明を



桐生市役所

問 金銭管理団体である社会福祉協議会、日本福祉サポート及びほほえみの会の3団体と、最初に関わった時期及びその経緯について伺いたい。

経緯について、記録が残っていない

答 社会福祉協議会については、平成11年10月から地域福祉権利擁護事業を開始したが、当時のケース記録が残っていないため、いつから利用したかは不明である。また、ケース記録から確認できる範囲で、日本福祉サポートは平成28年9月から、ほほえみの会が平成24年2月から本市の被保護者が利用した記録がある。なお、経緯については、記録が残っており、はっきりとわからない状況である。

金銭管理団体と関わったきっかけは

そのほか…「今後の改善」について質問



生活保護問題

関口 直久 議員
日本共産党議員団



議員の提案

桐生市が誇る水道事業を振り返る



元宿浄水場

問 元宿浄水場の建設の歴史について、渡良瀬川の上流には足尾銅山があり、鉱毒を抱えての元宿浄水場の建設はいかようなものであったか伺いたい。

これからも安全な水を供給していく

答 元宿浄水場は昭和7年の創業以来、地下水を水源としていたが、昭和41年に渡良瀬川の水利権を取得した。その後、昭和43年に高濁水や足尾銅山由来の重金属を処理するための急速濾過池を整備し、表流水を水源とした水道水の供給を開始した。特に、全国に先駆け前塩素処理によるヒ素の除去方法を解明した。現在では、足尾銅山の閉山（昭和48年）や草木ダムの完成（昭和51年）により水質が安定し、浄水処理に影響はない。

元宿浄水場の建設の歴史について

そのほか…「桐生市消防本部の対応」について質問



水道事業の強み

佐藤 光好 議員
政策研究会



PTAへの地域の理解・支援が大切



PTAの活動のイメージ

問 日本PTA全国協議会の運営不祥事等により、群馬県PTA連合会を含む各地のPTA協議会が全国協議会を退会している。併せて、社会環境の変化、共働き世帯の増加等により、PTA役員の担い手不足も顕著であるが、少子化社会に向けた今後のPTA活動の方向性は、**今後重要な組織である**と考える

答 地域の宝である子どもたちを支える組織としてのPTAは、地域を巻き込んで様々な取組をしており、活動を通じ教師や保護者同士の情報交換など、子供の成長だけでなく若い保護者も地域の中で成長できると考える。今後も重要な組織と捉え、皆様のご支援をいただきたい。



福島 賢一 議員
政策研究会
子供の教育環境



高齢者が笑顔で利用できる施設に



水沼駅にある温泉施設

問 当該施設では、これまで高齢者の憩いの場を提供する委託事業が行われてきたが、今後、どのような内容で事業が再開されるのか。

答 「高齢者の憩いの場として占有できるスペースの確保」や「水沼ウィレッジとしての一体的な誘客」「開業後の入込客数の状況」など課題も多いことから、市と運営会社において、事業実施に向け協議を行っているところであるが、再開の形態など具体的な計画には至っていない。今後も運営会社と協議を継続し、地域の高齢者のご意見を伺いながら、事業実施に向け取り組んでいきたい。

運営会社と継続して協議していく



新井 達夫 議員
そうぞう未来
水沼駅温泉施設



そのほか…「森林環境譲与税」について質問

北関東自動車道からのアクセス改善



スマートインター

問 (仮称) 足利スマートインター建設の事業認可が決まり、工事が開始されると聞いているが、どのような情報が来ているか。

答 (仮称) 足利スマートインターは、足利市五十部町、山下町付近、足利清風高校に近接した場所に計画され、令和4年9月に国土交通省から新規事業化の発表がされた。また、アクセス道路として「都市計画道路7丁目大前線」全長約4.5kmのうち、まずは、足利赤十字病院へのアクセス性の向上などを優先するため、約1.1kmの区間及びその周辺市道の整備を予定していると伺っている。

まず足利赤十字への周辺市道整備



岡部 純朗 議員
そうぞう未来
アクセス道路



そのほか…「地域の防犯対策」について質問

議員の提案

新本庁舎でワンストップ手続きを



窓口で手続きをしているイメージ

問 転入の際、手続きが分かりづらいとの声を聞いた。新本庁舎になり、以前と比べ、申請等含め、不便になった課題の把握及び改善について、当局の見解は。

答 分庁により不便となるのは保健福祉会館、水道局、教育センターの3ヶ所の手続きと把握している。子どもすこやか部に関しては、保健福祉会館に行かず手続きできるような調整中。また、水道局の手続きに関しては、電話やオンラインを活用していただく。教育センターの手続きに関しては、ご指摘いただいた市民課で配付している転入手続きの案内文を、分かりやすいものに改善した。

市民の声を聞き、改善に努める

課題の把握や改善は



利便性向上へ

周藤 雅彦 議員
クラブ 21

そのほか…「人材確保」について質問

議員の提案

市民の税金を軽視する行為ではないか



桐生市役所

問 新本庁舎建設の入札時、本来は建設業者が入札金額内訳書を独自に作成する責任がある。しかし、市が事前に数量を記載したフォーマットを業者に提供しており、これは入契法違反ではないか。

改めて確認してまいりたい

答 この手法は、国や県、他自治体でも一般的に行われており、精度の高い工事費算出や資材の過不足防止、積算時間の短縮等の利点がある。しかし、入契法第12条の立法趣旨である談合等の不正行為を防止し、見積能力のない業者を排除することは行政の重要な責務であることから、現在の方法に問題が生じるかを改めて確認してまいりたい。

適正であるべき競争が阻害される



入札公正性に疑念

飯島 英規 議員
無会派

そのほか…「桐生市の入札制度は、適法・公正・公平に運用されているか」「桐生市の補助金行政は適正か」について質問

※入契法とは…「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」の略

議員の提案

新里町を人口増加のためのアクセルに



むすびすむ桐生で移住相談

問 新里町は田園風景と住環境のバランスなど魅力があり、市全体における人口割合も増えている。新里町の強みを踏まえどのような移住定住策を推進するか。

様々な取組により推進している

答 新里町への移住定住策に関連する取組は、完了した桐生武井西工業団地整備事業とその周辺道路整備事業、農業振興のための地域おこし協力隊制度の活用、きりゅう暮らし応援事業の住宅取得応援事業では新里町を対象にした誘導区域加算がある。むすびすむ桐生では、新里町への移住コーディネーターの配置、酒米生産を通じた新里町との関わりづくりや魅力のPRに取り組んでいる。

新里町の強みを生かした移住策は



新里のポテンシャル

久保田 裕一 議員
そうぞう未来

そのほか…「公共施設等総合管理計画の推進」について質問

本会議

3月定例会

3月の定例会は、2月20日から3月19日までの28日間開かれ、市長提出議案など49件、議員提出議案2件、請願5件の審議のほか、17人の議員が一般質問を行いました。



詳細はこちら

会 期 2月20日～3月19日（28日間）

市長提出議案 49件 ※新年度予算9件、補正予算5件を含む

議員提出議案 2件

人事案件

市議会は、次の人事案件3件に同意または異議ない旨回答することに決定しました。

◇固定資産評価審査委員会委員 井 出 敬 子 氏（再任）

◇人権擁護委員候補者 塩 入 栄美子 氏（再任）

◇人権擁護委員候補者 星 野 憲 司 氏（再任）

意見書

次の意見書を可決し、内閣総理大臣ほかに送付しました。

「厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書」

請願審査

請願5件の審査を行った結果、いずれも閉会中の継続審査となりました。

また、請願2件については、提出者から取下げ願いがあり、承認されました。

◎継続審査となった請願

付託委員会	受理番号	件 名
総務委員会	第4号	「健康保険証の廃止をしないよう求める意見書」を政府に送付することを求める請願
	第12号	日本政府に核兵器禁止条約の批准・署名を求める意見書採択の請願
教育民生委員会	第2号	健康保険証をマイナンバーカードに一体化させ保険証を廃止する事の中止を求める請願
	第8号	生活保護行政の改善を求める請願
	第10号	桐生市の小中学校給食費の無償化を求める請願

◎取下げとなった請願

付託委員会	受理番号	件 名
総務委員会	第6号	日本政府に核兵器禁止条約の批准・署名を求める意見書採択の請願
	第9号	「イスラエル政府に対して、直ちに戦闘をやめるよう要請する」意見書を日本政府に上げることを求める請願

陳情審査

令和7年3月12日開催の総務委員協議会及び令和7年2月27日開催の教育民生委員協議会においてそれぞれ陳情1件の審査を行い、その結果、いずれも継続審査となりました。

◎継続審査となった陳情

付託委員会	受理番号	件 名
総務委員会	第4号	政党機関紙の庁舎内勧誘行為の実態調査を求める陳情
教育民生委員会	第3号	選択的夫婦別姓制度をただちに導入するための国会審議を求める意見書の提出についての陳情

	議案番号	件 名	結 果
市 長 提 出	議案第 1 号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例案	原案可決
	議案第 2 号	桐生市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例案	
	議案第 3 号	桐生市市税条例の一部を改正する条例案	
	議案第 4 号	一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例案	
	議案第 5 号	桐生市職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部を改正する条例案	
	議案第 6 号	桐生市職員退職手当支給条例等の一部を改正する条例案	
	議案第 7 号	桐生市特別会計設置条例の一部を改正する条例案	
	議案第 8 号	桐生市手数料条例の一部を改正する条例案	
	議案第 9 号	和解について	
	議案第10号	桐生市建築基準法関係手数料条例案	
	議案第11号	桐生市建築物のエネルギー消費性能の向上等に関する法律関係手数料条例案	
	議案第12号	桐生市長期優良住宅の普及の促進に関する法律関係手数料条例案	
	議案第13号	桐生市都市の低炭素化の促進に関する法律関係手数料条例案	
	議案第14号	桐生市開発行為許可等手数料条例案	
	議案第15号	桐生市租税特別措置法関係手数料条例案	
	議案第16号	桐生市宅地造成及び特定盛土等規制法関係手数料条例案	
	議案第17号	桐生市自然環境、景観等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和に関する条例の一部を改正する条例案	
	議案第18号	桐生市小口資金融資促進条例の一部を改正する条例案	
	議案第19号	桐生市観光情報センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例案	
	議案第20号	桐生市水道の布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例案	
	議案第21号	市道路線の廃止及び認定について	
	議案第22号	財産の無償譲渡（桐生広域林業会館）について	
	議案第23号	桐生市土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生防止に関する条例案	
	議案第24号	桐生市奨学資金貸与条例等の一部を改正する条例案	
	議案第27号	桐生市地域包括支援センターの職員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	
	議案第28号	桐生市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	
	議案第29号	第4次桐生市地域福祉計画・第4次桐生市地域福祉活動計画の策定について	
	議案第30号	財産取得（教師用指導書一式）について	
	議案第31号	財産処分（旧桐生市立川内北小学校及び旧桐生市立川内北幼稚園）について	
	議案第32号	和解について	
	議案第33号	令和6年度桐生市一般会計補正予算（第7号）	
	議案第34号	令和6年度桐生市新里温水プール事業特別会計補正予算（第1号）	
	議案第35号	令和6年度桐生市発電事業特別会計補正予算（第1号）	
	議案第36号	令和6年度桐生市水道事業会計補正予算（第2号）	
	議案第37号	令和6年度桐生市下水道事業会計補正予算（第1号）	
	議案第41号	令和7年度桐生市新里温水プール事業特別会計予算	
	議案第42号	令和7年度桐生市発電事業特別会計予算	
	議案第46号	令和7年度桐生市農業集落排水事業会計予算	
	議案第47号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同 意
	諮問第 1 号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	異議ない旨 回答することに 決定
	諮問第 2 号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	
提 議 員	議第1号議案	桐生市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決

議案番号・議案			議 員 氏 名												結 果									
			工藤英人	飯島規	歌代公司	渡辺恒	関口直	小島強	園田基博	北川久人	久保田裕一	近藤芽衣	田島忠一	丹羽孝志	山之内肇	人見武男	辻正男	新井達夫	岡部純朗	福島賢一	佐藤光好	河原井始	周藤雅彦	
市 長 提 出	議案第25号	桐生市体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例案	○	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	※議長のため採決に加わらず	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第26号	桐生市国民健康保険税条例の一部を改正する条例案	○	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第38号	令和7年度桐生市一般会計予算	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第39号	令和7年度桐生市国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第40号	令和7年度桐生市介護保険事業特別会計予算	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第43号	令和7年度桐生市後期高齢者医療事業特別会計予算	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第44号	令和7年度桐生市水道事業会計予算	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出	議案第45号	令和7年度桐生市下水道事業会計予算	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議第2号議案	厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書案	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※議長のため採決に加わらず

原案可決

予算特別委員会 開催



予算特別委員会の様子

3月定例会では、令和7年度桐生市一般会計予算、5事業の特別会計予算、水道事業会計予算、下水道事業会計予算及び農業集落排水事業会計予算について審議を行い、それぞれ可決しました。

同予算を可決するにあたっては、予算特別委員会（正副議長を除く委員19人で構成）を設置し、3月4日（火）～6日（木）の3日間にわたり慎重に審査を行いました。

令和7年度 各会計予算規模

- 一般会計予算額 508億円
（前年度比：1.7%増）
- 特別会計予算額 283億1,735万2千円
（前年度比：3.9%減）
- 企業会計予算額 94億4,142万8千円
（前年度比：2.2%増）

委員の変更

議会運営委員会及び総務委員会の委員は次のとおりとなっています。

議会運営委員会

（令和7年3月11日付 変更）

委員長 辻 正男 副委員長 丹羽 孝志

委員 渡辺 恒 北川 久人 久保田 裕一
福島 賢一 河原井 始

総務委員会

（令和7年2月20日付 変更）

委員長 北川 久人 副委員長 歌代 公司

委員 関口 直久 辻 正男 新井 達夫
佐藤 光好 河原井 始

教育民生委員会 提言書を提出

教育民生委員会では、こどもの権利を保障するためには、市民に一番身近な地方自治体における取組において、様々な施策を展開し、身近で守っていく必要があると考え、令和7年2月20日に「桐生市子ども条例策定に関する提言書」を市長に提出しました。

全文はこちら→



荒木市長と教育民生委員一同

各常任委員会 慎重に審査しました！

各常任委員会で審査した主な議案及び主な質疑答弁をお知らせします。

2/25

総務委員会

議案第33号
令和6年度
桐生市一般会計補正予算(第7号)

概要 本補正予算は、歳入歳出予算、継続費、繰越明許費及び地方債を補正しようとするものです。

歳入歳出予算の補正について、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ17億8,198万1,000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ569億2,814万6,000円にするものです。

Q 住まいの防犯対策用品購入補助金の対象物品は何か。

A 家庭用防犯カメラのほか防犯性の高い鍵、防犯ガラス、防犯フィルム、面格子、ドアチェーン、ドア用ガードロック、人感センサーライト、ドアなどに固定する防犯アラーム、防犯砂利の10点がある。



家庭用防犯カメラ

2/27

教育民生委員会

議案第25号
桐生市体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例案

概要 相生庭球コートの整備に伴い使用料を見直すとともに、黒保根庭球コートを廃止するため、所要の改正を行おうとするものです。

Q 年間利用券が廃止となるが、予約制と年間利用券を併用して導入することは検討されなかったのか。

A 今回の改修による工事費は当初契約で1億4,575万円となっている。砂入り人工芝は消耗品であり使用頻度等によって状況は変わるが、10年から15年後には大規模な修繕が必要となる。

施設の持続的な運営のためには、市民負担の公平性の観点から、相応の利用者負担が必要であると考え、年間利用券は廃止とさせていただいた。



相生庭球コート

2/26

経済建設委員会

議案第22号
財産の無償譲渡（桐生広域林業会館）について

概要 指定管理者制度を活用し、桐生広域森林組合が維持及び管理運営を行っている桐生広域林業会館について、指定管理期間満了日翌日の令和8年4月1日をもって同組合に無償譲渡するに当たり、地方自治法第96条第1項第6号及び同法第237条第2項の規定により、議会の議決を求めるものです。

Q 市も負担して建設した施設にもかかわらず、地域住民が利用できないということだが、議決された場合、地元住民が利用できなくなるという解釈でよいのか。

A 本会議でも、選挙時は投票所として利用する旨の答弁をした。委託先とも協議し、できる限り公共性の高いものについては、同施設を使用できる方向で研究していきたいと考えている。



桐生広域林業会館



モニター会議の様子

令和6年度は高校生を含む10人に議会モニターをお引き受けいただきました。令和7年3月11日(火)には、議会モニター会議が開催され、モニター3人と正副議長及び議会改革調査特別委員が出席しました。会議では、本会議、委員会、ホームページ、SNS、市議会だより、議会報告会・意見交換会などについて様々な意見交換がなされました。

モニターからいただく「市民目線」のご意見は、より良い桐生市議会の実現のため議会運営に反映させていきたいと思っています。

議会モニター会議開催

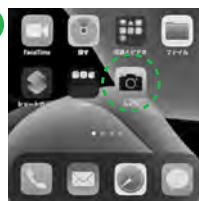
次回定例会の開催予定は…

5月30日(金)からです。

市議会だよりは、紙面の都合で発言の一部(要旨)を掲載しています。詳しくは、図書館で会議録をご覧ください。

なお、会議録は桐生市ホームページからでもご覧いただけます。

二次元コードの読み取り方

1


スマホのカメラ、またはアプリを起動する。

2


スマホを二次元コードにかざす。

3


表示された読み取り結果をタップする

会派の構成

(R7.3.7 現在)

- ・そうぞう未来 (5人)
- ・一心会 (4人)
- ・政策研究会 (3人)
- ・公明クラブ (2人)
- ・クラブ21 (2人)
- ・日本共産党議員団 (2人)
- ※無会派議員 (3人)

今月の表紙

「きもの議会」開催

「桐生市の誇りである繊維産業を応援する条例」の主旨に基づき、2月21日(金)の本会議において、議員及び執行部は、着物を着用して本会議に出席しました。

「きもの議会」の開催は、今回で7回目となります。



議会モニター募集

任期 委嘱の日から令和8年3月まで
(活動期間) ※原則として公募による再任は1回を限度とします。

資格 15歳以上で市内在住、在学又は在勤で、市議会の活動に関心がある人。(ただし、各議会議員及び公務員は除く)

募集期間 令和7年5月1日(木)～5月30日(金)まで (必着)

応募用紙に必要事項を記入の上、持参・FAX・メールのいずれかの方法で桐生市議会事務局へお申し込みください。

※応募用紙は、ホームページでダウンロードするか、桐生市議会事務局内、新里支所、黒保根支所、各公民館に置いてあります。



詳細はこちら→

主な活動内容

1. 議会の本会議などを可能な限り傍聴又はインターネット視聴するなどして、議会運営の見聞を広めるとともに、議会運営に関する意見を提出すること。
2. 議会活動、議会改革、きりゅう市議会だより、市議会のホームページ・SNSによる情報発信等について、意見を提出すること。
3. その他、議長が依頼する内容について意見を提出すること。



ごあいさつ



人見 武男 議長



山之内 肇 副議長

平素は議会活動に対しまして多大なるご理解と、ご協力を頂いておりますことに、心より敬意と感謝を申し上げます。

第1回定例会は、一般議案のほか、令和7年度予算を審議いたしました。正副議長を除く委員19名で構成する予算特別委員会を開催し、各委員が持ち時間の中で、様々な質疑をし、可決されました。

今回は新議場で開催する初めての本会議でした。新議場移転後も引き続き市政のさらなる発展のため、議員一丸となって取り組んでまいりたいと思いますので、今後ともご支援をよろしくお願いいたします。

桐生市議会

検索

<https://www.city.kiryu.lg.jp/shigikai/>

■発行／桐生市議会 〒376-8501 群馬県桐生市織姫町1-1 (0277)32-3538

■編集／桐生市議会事務局
■印刷／太陽印刷工業株式会社

UD FONT
見やすいユニバーサルデザイン
フォントを使用しています。



LINE
(ライン)



Facebook
(フェイスブック)



YouTube
(ユーチューブ)



X
(旧ツイッター)